

なからぎ通信

(毎週金曜日発行)

76号
2023
10.20

京都府立植物園

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町
TEL 075-701-0141 FAX 075-701-0142
<http://www.pref.kyoto.jp/plant/>



今夏の暑さは観測史上最高を記録し、夏の気候条件を受けるヒガンバナやキンモクセイなどの秋の花の開花時期が遅れるなどして、マスコミやSNSでも大きな話題となりました。また、春から初夏にかけては桜が3月中に満開になったり、他の多くの植物でも早く咲くなど平年の開花期の幅が大きくなっています。このように季節と温度が平年と大きくブレてくると、花の見ごろ予想をはじめ、展示会に向けた開花調整や栽培管理にも影響を及ぼします。秋の園芸作業では、植え替えなど重要な時期となりますが、従来どおりのマニュアルでは今後、管理は難しくなるかもしれません。



秋バラの人気投票!

ばら園では、秋には約300品種のバラが見頃となります。今回、バラの品種の人気投票(秋バラ編)を行います。数あるバラの中から、お気に入りの品種を選んでいただき投票をお願いします。

○11月30日(木)まで



投票はココから

秋のバラ展

○日程: 10月20日(金)~10月22日(日)
10:00~17:00(最終日は16:00まで)

○内容: バラの切り花約90点を展示

○会場: 植物会館1階展示室

【バラ展関連講習会】

○日程: 10月22日(日) 13:30~15:00(受付13:00~)

○内容: バラに合わせる草花

○講師: 柴加田達矢氏(京都ばら会会長)

○定員: 当日先着60名

○会場: 植物園会館2階研修室



菊花展

○日程: 10月20日(金)~11月15日(水)
9:00~17:00(最終日は16:00まで)

○内容: 大菊・福助花壇、小菊(懸崖作り、盆栽作り)等、約300鉢を展示(販売あり)

○会場: 大芝生地特設展示場、正門前、植物展示場
※正門付近にて、大覚寺による嵯峨菊の展示

【切り花の部】

○日程: 11月3日(金)~11月5日(日)
9:00~17:00(最終日は16:00まで)

○会場: 植物園会館1階展示室

若手作家による希少植物作品展

~あしもとにゆうくVOL.5~

○日程: 10月21日(土)~10月29日(日)
10:00~16:00

○内容: 若手作家による希少植物作品展

○会場: 植物園会館2階多目的室



チラシ



「園長と園内散歩」

10月22日(日) 何処を歩くかはお楽しみ!

植物園会館前集合: **14:00時**スタート!

毎週土曜日は・・・技術課職員が植物解説!

「土曜ミニミニガイド」

植物園会館前集合: **13:00**スタート!

ガーデニングコンテスト作品展示

○日程: 10月22日(日)~11月5日(日)

○内容: ガーデニングコンテストに参加した個人・グループが制作したミニガーデンを展示

○会場: 正門園路特設ガーデン

秋の洋ランと着生植物展

○期間: 10月26日(木)~10月30日(月)
10:00~16:00(入室は15:30まで)

○内容: 秋に咲く洋ラン約200鉢とシダ類等の着生植物を展示(販売あり)

○会場: 観覧温室特別展示室

◆【植え替え実演会】13:30~30分程度

○日程: 10月26日(木) パフィオペディウム、フラグミペディウム

10月27日(金) デンドロビウム(クール系)

10月28日(土) リカステ

10月30日(月) カトレヤ

○講師: 京都洋ラン研究会会員及び植物園職員

○定員: 各日先着10名

○場所: 観覧温室特別展示室

◆【洋ラン展関連実演会】

○日時: 10月26日(木)、29日(日)、30日(月) 10:30~

○内容: ランを使ったフラワーデザイン

○講師: Real me 中村真理子氏

○定員: 事前申込み、各日先着10名

○参加費: 1,500円(別途入園料、温室観覧料)

○申込方法: 往復ハガキに講習会名、希望日、住所、氏名、電話番号を明記

○申込締切: 10月23日(月)

○会場: 観覧温室特別展示室

きのこ展

○日程: 10月28日(土)~10月29日(日)
9:00~17:00(最終日は16:00まで)

○内容: きのこ、きのこ写真の展示、顕微鏡コーナーなど

○会場: 植物園会館1階展示室

◆【きのこ展 関連観察会】

○日程: 10月28日(土) 14:00~15:00

○集合: 植物園会館前

○内容: 植物園内のキノコを観察しよう

○案内: 関西菌類談話会会員

○定員: 当日先着30名 ○会場: 園内

◆【きのこ展 関連講習会】

○日程: 10月29日(日) 13:30~15:00(受付: 13:00~)

○内容: 「アンモニア菌の謎」

○講師: 吹春俊光氏(千葉県立中央博物館)

○定員: 当日先着60名 ○会場: 植物園会館2階研修室



きのこ展チラシ

植物園スタッフ一押し

見頃の植物

2023. 10. 20

絶滅危惧種園・中国植物園

- ヤナギノギク
- タカネハンショウヅル
- アマヒイラギモチ
- トサボウフウ
- ヨツバハギ

ワイルドガーデン

- コスモス
- フウセントウワタ(果実)
- サルビア 'ビッグブルー'
- ペンタス
- コリウス ●ホウキギ(紅葉)



四季彩の丘

- キブネギク
- ホウキギ
- サルビア レウカンタ
- キク '延命薬' (食用菊)
- オキムムラビアツム

観覧温室

【ジャングル室】

①ヘリコニア

【熱帯有用作物室】

②トゲバンレイシ

【冷房室】

③ツバキカズラ

【砂漠・サバンナ室】

④ドラゴンフルーツ(果実)

【高山植物室】

⑤モミジバセンダイソウ

【ラン・アナス室】

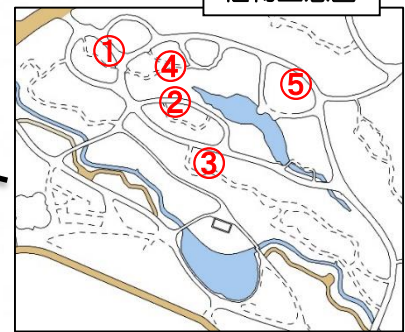
⑥ロファンテラ ラクテスケンス

正面花壇(タキイ花壇)、温室前花壇

- ケイトウ ●ヒャクニチソウ ●ペチュニア
- ペンタス ●センニチコウ ●ハイビスカス
- パパイヤ(果実) ●キバナコスモス
- アカリファ ●ヘンヨウボク

植物生態園

- ①カメバヒキオコシ
- ②カキノキ(果実)
- ③フユイチゴ(果実)
- ④サラシナショウマ
- ⑤サンインヒキオコシ



北山門

北泉門

沈床花壇

- キバナコスモス
- カンナ
- ヒャクニチソウ
- メランポジューム
- 花ウコン



キブネギク

